

# EasyMenuMaker

## はじめに

こちらでは、Google Colaboratory上で動作するまでのファイルの準備までを解説しています。その後のSZSの作成は、Google Colaboratory上で確認できます。

また、ファイルの管理には**Googleドライブ**を使用します。最低でも空き容量60MBが必要です。100MB以上あると安心です。

[Googleドライブ容量確認方法はこちらから](#)

## 必要なもの

- Googleアカウント
- ファイル管理ができる端末(PC推奨)

### 1.ファイルの展開と確認

EasyMenuMaker.zipを展開して、WSZSTフォルダとEZMenuMaker.ipynbファイルがあることを確認します。

名前	更新日時
WSZST	2025/03/25 12:14
EZMenuMaker.ipynb	2025/03/25 12:29

### 2.Googleドライブへのアップロード

[Googleドライブ](#)を開き、画面左にある**マイドライブ**を選択します。

**マイドライブ**の場所にWSZSTフォルダをドラッグアンドドロップしてアップロードしましょう。画像のようにアップロードできればOKです。

(Colab Notebooksについては後に自動で生成されるので、初回はWSZSTのフォルダだけあれば大丈夫です。)

マイドライブ

種類	ユーザー	最終更新	ソース
名前	↑	オーナー	最終更新
Colab Notebooks	自分	12:15	自分
WSZST	自分	12:12	自分

### 3.Google Colaboratoryへのアクセス

[Google Colaboratory](#)へアクセスします。

アクセスすると以下のような画面がでるので、**Open Colab**をクリック。



## Google Colaboratory


Colab is a hosted Jupyter Notebook service that requires no setup to use and provides free access to computing resources, including GPUs and TPUs. Colab is especially well suited to machine learning, data science, and education.

[Open Colab](#)[New Notebook](#)

ノートブックを開く画面になったら、**アップロード**を選択して、先ほどの**EZMenuMaker.ipynb**をアップロードしましょう。

### ノートブックを開く

例	>
最近	>
Google ドライブ	>
GitHub	>
アップロード	>

  
[参照](#)  
または、ここにファイルをドラッグしてください

[+ ノートブックを新規作成](#)[キャンセル](#)

このような画面が出れば成功です。続きはGoogle Colaboratoryのテキストをお読みください。

 EZMenuMaker.ipynb ☆

ファイル 編集 表示 挿入 ランタイム ツール ヘルプ

🔍 コマンド | + コード + テキスト



## EZMenuMaker for Colab

by ym0346

Google Colaboratory上で動作するMenu作成ツールです。

アップロードされた画像を自動でリサイズして、背景つきのSZSを作成することができます。

テクスチャハックの知識がない方や、ローカルでSZSを編集する環境がない方向けのツールです。

背景画像の変更に特化しているものなので、その他の内部ファイルを編集する場合はローカルで編集してください。

### 対応している画像フォーマット一覧

- png
- jpg
- jpeg
- webp
- bmp
- gif
- tiff

### 作成できるSZSファイル一覧

- MenuSingle.szs
- MenuMulti.szs (マルチプレイヤー用ファイル)
- MenuOther.szs (ライセンス設定などで使用)
- Title.szs / Title\_J.szs (タイトル画面 J=リージョン)
- Channel.szs (共通設定、マリオカートチャンネルで使用)


### Googleドライブのマウント

Googleドライブ上で、ファイルを読み書きするために必要なコードです。

アクセス許可を問われたら、「[Googleドライブに接続](#)」をクリックして認証に進みましょう。




## おまけ ダークモードへの変更

左上のツール→設定

 EZMenuMaker.ipynb ☆

ファイル 編集 表示 挿入 ランタイム ツール ヘルプ

🔍 コマンド | + コード + テキスト



## EZMenuMaker for Colab

by ym0346

コマンドパレットCtrl+Shift+P

設定

キーボードショートカットCtrl+M H

ノートブックの差分

モードをadaptiveからdarkに変更して保存するとダークモードになります。

adaptiveはPCのデフォルトテーマに依存するモードなので、PCでダークテーマを選択している場合は

勝手にダークモードになっていると思います。

設定

サイト

エディタ

AI アシスタント

Colab Pro

GitHub

その他

モード

adaptive

light

dark

adaptive

デフォルトのページレイアウト

horizontal

Custom snippet notebook URL

☐

一時的なスクラッチ ノートをデフォルトのランディング ページとして使用する。

キャンセル

保存

4.2回目以降の開き方

環境構築は初回で行ったので、2 回目以降は1-3の操作は不要です。  
Googleドライブに**Colab Notebooks**というフォルダが生成され、先ほどアップロードしたipynbファイルがその中に入っています。  
マイドライブ

種類

ユーザー

最終更新

ソース

名前	↑	オーナー	最終更新
Colab Notebooks		自分	12:15 自分
WSZST		自分	12:12 自分

フォルダを開くとEZMenuMaker.ipynbがあるので、ダブルクリックして開けば準備完了です！

マイドライブ > Colab Notebooks ▾

× 1個選択中		👤	📄	🗑️	🔗	⋮
名前	↑					オーナー
🔗 EZMenuMaker.ipynb						👤 自分